

蛍光タンパク質セルソーター利用手引き

(ver. 1.1)

仕様

BD FACSAriaIII Cell Sorter

3 レーザー仕様 : BLUE 488nm 20mW 全固体レーザー、RED 633nm 18mW HeNe レーザー、Violet 405nm 50mW 半導体レーザー

利用する上での注意点

分析に用いる細胞およびプロトプラストが凝集していないことを確認すること。

利用の流れ

- ① 事前打合せ
- ② 申請書の提出、審査
- ③ ベクトン・ディッキンソン社によるトレーニングコースを受講
- ④ 依頼者自身がサンプル調製と分析を行う
- ⑤ 使用前の状態に戻して終了

参考論文

Birnbaum et al., Nature Methods 2, 615 - 619 (2005)

<http://www.jove.com/details.php?id=1673> (初回のみ、無料で視聴できます)

費用負担

* トレーニングコース受講費

一名 50,000 円 + 派遣費と宿泊費の 44,000 円 (派遣費 24,000 円 + 宿泊費 20,000 円)
を参加者数で割った値段 + 消費税

* サンプル調製費

* 蛍光タンパク質セルソーターの稼働に必要な費用はすべて依頼者が負担する。

以下の消耗品はサンプル数に応じ応相談

- FACS Flow Cat#. 342003 20L 11,000円
- FACSRince Cat#. 340346 5L 7,500円
- FACSClean Cat#. 340345 5L 7,500円
- BD Accudrop Beads Cat#. 345249 1.5ml 40,000円
- BD Cytometer Setup&Tracking Beads Cat#. 641319 50 テスト 25,000 円

Authorship

研究成果を発表する際は、Acknowledgments 等に以下の記載をお願いします。

「This research was supported by Japan Advanced Plant Science Network.」

また、支援内容によっては共同研究という形になることもあります。

連絡先

fukao@bs.naist.jp 深尾陽一郎 (植物グローバル教育プロジェクト)

m-tasaka@bs.naist.jp 田坂昌生 (植物グローバル教育プロジェクト)